



日本共産党杉並区議団が緊急の申し入れ（第4次）  
PCR検査のさらなる拡充等を要請



申し入れを実施する日本共産党杉並区議団。副区長が対応し、申し入れ書を受け取った。

新型コロナウイルス感染拡大  
緊急対策を求める

7月30日、日本共産党杉並区議団は杉並区に対し「新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申し入れ（第4次）」を提出しました。

党区議団はこれまで3度に亘り、新型コロナウイルス対策を求める緊急要望を行ってきましたが、この間、区内でも感染者数が増加し、私立保育園や福祉施設関係者、区立中学校生徒などの感染が発生していることから、緊急に要望を行いました。

申し入れ内容は20項目（下記）で、合わせて7月28日に日本共産党の志位委員長が安倍首相宛てに申し入れた「新型コロナウイルス対策に関する緊急申し入れ」の文書も手渡しました。

申し入れ書は副区長が受け取り、現在の杉並区内のPCR検査の状況や公表の考え方等が説明され、今後新型コロナウイルス対策を強化することが約束されました。

第4次申し入れ項目

- ・ 医療、検査体制の拡充、支援について
  - ・ 暮らしと営業、雇用に関する支援について
  - ・ 子育て、保育について
  - ・ 教育に関する支援について
  - ・ 高齢者、障害者、事業者への支援について
  - ・ 情報提供などについて
  - ・ 財政について
- 等、20項目

※申し入れ文書の全文は党杉並区議団のホームページに掲載していますので、ご確認ください。

杉並区内の感染者数は、下表のように推移しており、予断を許さない状況です。党区議団は、引き続き、みなさんから寄せられた声を行政に届け、新型コロナウイルス対策に全力で取り組みます。

■杉並区内の陽性率

期間	陽性者数	検査件数	陽性率%
6/1 - 6/7	3	275	1.1
6/8 - 6/14	6	291	2.1
6/15- 6/21	4	248	1.6
6/22- 6/28	12	260	4.6
6/29- 7/5	22	327	6.7
7/6 - 7/12	38	460	8.3
7/13- 7/19	38	838	4.5
7/20- 7/26	61	650	9.4

※陽性者数は杉並保健所に提出された発生届の件数であり、「区感染者数」とは一致しません。

■杉並区内の新型コロナウイルス感染者数（日毎）

日にち	20日(月)	21日(火)	22日(水)	23日(木)	24日(金)	25日(土)	26日(日)	1週間計	累計
感染者数	14人	4人	7人	14人	15人	14人	0人	68人	459人
日にち	27日(月)	28日(火)	29日(水)	30日(木)	31日(金)	8月1日(土)	2日(日)	1週間計	累計
感染者数	10人	2人	10人	14人	11人	21人	6人	74人	533人

※「区感染者数」は、杉並区に住民登録がある感染者の数です。数値はさかのぼって修正することがあります。

# 今年度「国民健康保険運営方針」改定 高過ぎる国保料引き下げを 東京都に申し入れ

## 公約実現に向け国保料引き下げを要請

7月31日、党区議団は東京都福祉保健局に対して「国民健康保険運営方針の改定にあたっての申し入れ」を行ないました。申し入れには原田あきら都議が同席しました。

今年度は「国民健康保険運営方針」（国民健康保険法に基づき、都道府県が定めるものとされている）の改定の年であり、厚労省は都道府県に法定外繰入（国保料負担軽減のための繰入）の解消等を盛り込む旨の通知を出しています。

申し入れの内容は

- ① 国保運営方針の改定にあたり、厚労省言いなりで法定外繰入の廃止、その進行状況の「見える化」などの方針は盛り込まないこと。
- ② 保険料の値上げを抑え、引き下げを進めていくためにも、国・都からの財政支援を拡充すること。



都に申し入れする党区議団と原田都議

申し入れには都福祉保健局の国民健康保険課長が対応。国保運営方針の改定の作業はこれからであり、自治体の意見を尊重すると明言しました。

法定外繰入の解消状況の公表（見える化）については、都は現時点では考えていない、いつまでに廃止せよと都として区に求めるものではない、と答えました。

党区議団は、区議選で公約として掲げた「高すぎる国民健康保険料の引き下げ」に向けて、今後も力を尽くします。国民健康保険の制度や保険料などについて、みなさんのご意見をお寄せください。

## 外環道事業費が膨張 当初の2倍以上に…

### 1) 事業費増加の要因

①中央JCTにおける地中拡幅部の断面形状・工法変更等に伴う事業費の増加……………	(約 5,360億円 増額)
②大泉JCT側本線シールドにおける地質調査を踏まえた軟弱地盤対策・耐震検討の追加…	(約 670億円 増額)
③東名JCTにおける本線シールドトンネルの掘進方法及びヤード構造の変更……………	(約 210億円 増額)
④中央JCTにおける地質調査・地下水調査を踏まえたJCT構造等の変更……………	(約 780億円 増額)
⑤大泉JCTにおける現地地質条件を踏まえたトンネル構造等の変更……………	(約 580億円 増額)
計	約7,600億円 増額

国土交通省関東地方整備局が示した資料。

### 育メン日誌

#### 新型コロナ禍での子ども達の生活③

夏休みが始まりました。授業時間確保のため、例年より大幅に短縮しています。宿題も必要最低限となり、自由研究等も縮小（実施の有無は自己判断）。

学校でも短い夏休みの宿題等があり方等にも様々な工夫や苦労があるようです。



アサガオの観察中

外環道の事業費が、これまでの見込みから7600億円増加し、2兆3575億円に膨張することが明らかとなりました。

事業費増大の要因は、中央JCT部の地中拡幅部工事等の施工難度が極めて高く、工法の見直し等を余儀なくされたためです。事業費膨張に伴い、道路開通による費用対効果を示す「費用便益費」(B/C)も大幅に低下し、これまでの1.9から1.01に下がりました。この間、B/Cは低下し続けており、整備効果が著しく減少しています。今後も、事業費が増大し続けることも懸念されています。

新型コロナウイルス感染拡大により、経済状況が悪化しており、税金の用途を見直すことが必要です。不要不急の道路整備に莫大な税金を投入することは重大な問題です。外環道計画の凍結を求めます。